

耐震性接着継手工法

TB（タッチボンド）工法

全線に耐震性

財団法人 先端建設技術センター 技術審査証明 技審証第2204 号
国土交通省 NETIS（新技術情報提供システム）登録番号：KK - 070004

TB工法の特長

- 追随性** 継手部の高弾性接着剤によってレベル2地震動や永久ひずみなどのあらゆる地盤の変位に追随！
- 水密性** 変位後も 弾性シーリングと同等以上の水密性！（0.1MPa以上）
- 連続性** 曲線部、断面変化部、既設との接続部も直線部とおなじ接合構造！おなじ性能！ はTB工法だけ！
- 施工性** 製品を据付けて注入するだけ！ 目地が不要で内部の作業はなし！
工期短縮！ コストダウン！ 施工時の外気温 -10℃～40℃に対応！

★ TBボンドを充填後、すぐに埋め戻し可能

- 頂版部の開放部（充填部）に土砂が入らないように養生し、埋め戻す際に製品が動いてTBボンドが漏れないように配慮すればOK！

★ 現場打ちの桝 や 既設ボックス にも 耐震継手として接続可能

- 既設側の表面にTBソケットを埋めこみ、新設するボックスと接続してTBボンドを充填すればOK！

TB工法の詳細

施工は簡単、安全、確実、完全止水で地震後も安心！

